

イエスは 主なり



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創設されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 145号

成長させてくださる神

大石 嗣郎



日本クリスチャン・アシュラム連盟創立50周年を昨年2005に終えました。世界中の仲間より多数の祝詞を頂き第2世紀の第1歩を踏み出しました。丁度団塊の世代を抑える第1年目にあたります。全国的にアシュラム運動が盛んになり各教会が聖霊に満たされた世紀に成るようと切に祈ります。

キリスト教界には幾つかの黙想集がありますが、その内の一つにアパ・ルーム (The Upper Room) があります。毎回12,000部出版されていますが、これはアメリカのナッシュビル市に出版元をおいて毎回44の国に83版が世界中に頒布されています。この書の特徴は毎日家庭礼拝において家族全員が等しく行われる霊的な優しい例話の豊富な内容の編集がなされている黙想集であることです。アメリカ以外の約4%の国々から寄せられた証し集でもあります。

最近では電子アパ・ルーム発行が計画されています。希望者は下記Eメールのアパ・ルーム日本委員会宛て、氏名、性別、年齢、FAXナンバー、Eメールアドレス、電話番号などを記入の上申し込んでください。その他日英韓合同訳があります。購読者費用は1年間の場合1冊2,340円、1冊で3年以上の場合1,800円 (郵送料は無料)

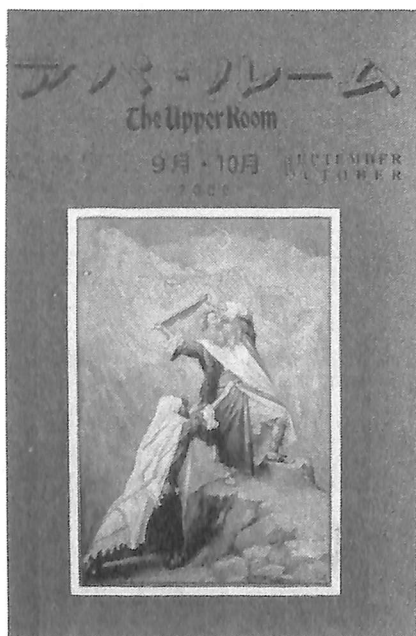
「大切なのは、植える者でも、水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です」

(コリント信徒への手紙 - 3章6節)

アパ・ルーム日本委員会

Eメール・urjp@jcom.home.ne.jp

(日本クリスチャン・アシュラム連盟理事長)



想

聖霊に導かれる生活

(ガラテヤ5の16-26)

東京新生教会

横山 義孝



(A) 聖霊の導きの基本的理解

(一) 創造と摂理の神

神様は創造の始めから、人間創造にあたり、人格的・道徳的・審美的・霊的機能を与えて下さいました。しかし罪を犯した結果霊的機能が失われる結果になりましたが「人に神を求めさせ、彼らが探し求めさせずれば、神を見いだすことができるように」(使徒十七の二十七)して下さいました。故に人間に与えられている諸機能は凡て、神の導きを受けるためのものなのです。

(二) リチャード・テラー師は次のように言っています。①よき導きを得る条件として①純粹な動機、②誠実な素直さ③不断の祈禱をあげ、また④聖霊の導きの方法は①積極的印象によって②抑制の意識③合理的推論

をあげています。③又異端等もろもろの霊を見分けるため必要なものとして①聖書②良心③摂理、④相談、⑤理性をあげており又、④導きを誤る落とし穴として、①高ぶり②威圧③狂信を指摘しています。そして最後に⑤導きの諸規制では①他人の導きを模倣するな②劇的な導きを毎日期待するな③キリストの平和があなたを支配するようにせよ(コロサイ三の十五)④急いで行動するな⑤聖霊の導きの信号を見誤つてもがっかりするな、等の導きの聖書的基本について教えています。

(B) 否定的な型での聖霊の導き。

これらの基本を踏まえた上で、聖霊は更に二つのタイプ(型)をもつて明確な導きを与えて下さるのです。その第一は否定的な型での導きです。(1)その代表的なものは、パウロの第2回伝道旅行の途次、「彼らはアジア州で御言葉を語ることを聖霊から禁じられたので：：ミシア地方を通つてトロアスに下つた。：：その夜パウロは幻を見、マケドニヤに福音を告げ知らせるために、神がわたしたちを召されているのだと、確信するに至つた」(使徒十六の六-十)とあるのです。これは具体的にはパウロの身边に、そのままアジア州に留まることが許されない(パウロの健康状態か、医者ルカ「使徒言行録の著者」の進言によるか)状況が起

こり、祈りの内にヨーロッパ伝道への導きを受けとめたのです。エフェソの三十には「神の聖霊を悲しませてはいけません」とあり又「霊の火を消してはいけません。預言を軽んじてはいけません」(エテサロニケ五の十九・二十)また「あなたがたは、聖霊により、贖いの日に對して保証されているのです」(エフェソ四の三十b)と記されています。(2)聖霊に言い逆らうな。聖霊なる神ご自身が私たちの内にあつて喜び、怒り、悲しみ、喜びの情を起こして下さる時、これを靈的感覚をもつて正しく受けとめさせて下さるのは聖霊です。主イエスも仰せられました「人の子に言い逆らう者は赦される。しかし聖霊に言い逆らう者は、この世でも後の世でも赦されることがない」(マタイ十二の三十二)と。

(C) 肯定的型での聖霊の導き

次に聖霊は私たちが積極的な信仰を献げる時にこれを喜んで下さり、豊かな導きと祝福とを与えて下さいます。(1)求める者に与えられる聖霊。「このようにあなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えて下さる」(ルカ十一の十三)とあります。(2)従う者に与えられる聖霊、「神が御自分に従う人々にお与えになった聖霊もこのことを証ししてお

られます」(使徒言行録五の三十二)とあり又「見よ、聞き従うことはいけにえにまさり、耳を傾けることは雄羊の脂肪にまさる」(エサムエル十五の二十二)とも記されています。更に「だから、今日あなたがたが、神の声を聞くなら、荒野で試練を受けたころ、神に反抗したときのように、心をかたくなにしてはならない」(ヘブライ三の七、八)とも言われています。み声に聴き従うことをどれほど主は喜ばれることでしょうか。(3)信じ明渡す者に与えられる聖霊。復活の主がペトロに仰せられました「はつきり言つておく、あなたは若いときは自分で帯を締めて行きたいところへ行つていた。しかし年を取ると、両手を伸ばして他の人に帯を締められ、行きたくないところへ連れて行かれる」(ヨハネ三の十八)これは失敗や躓きの多かったペトロに全き信仰と明け渡しの時が来ることを主が予告されたのです。やがて彼はこの預言の如く、聖霊に押し出されて殉教の死を遂げたのです。明け渡すとは全き信頼であり、生き、死にの凡てをおゆだねすることです。「だから神の力強い御手の下で自分を低くしなさい。そうすればかの時には高めていただけれます。思ひ煩いは、何もかも神にお任せしなさい。神があなたがたのことを心にかけてくださっているからです」(エ

ペドロ五の六(七)とあります。聖霊の導きを頂き、恵みの高峰へと進ませて頂きましょう。

証 第25回岡村アシラムに参加して

横浜岡村教会

関口 猛

「第二五回岡村アシラム」の案内に触れ、例年は主日礼拝だけの参加であったが、今年はプログラムに全て参加する想いを強く示されました。今迄は、出席する気持ちは漠然と有りましたが、教会以外の予定を予測して参加出来ない理由としていました。しかし、今回は、何の躊躇も他からの声もなく参加させて頂く意志表示が出来ました。提示された連鎖祈祷も七月三日から一週間を朝の五時三〇分から参加しました。残念ながら完全とはいきませんでした。残念ながら完全に繋がれ参加できたことは喜びでした。初心者として決められたメニューに全て加わることに、神様からの示しが必ずと信じ実践することを目標に、指定された聖書の箇所を毎朝読み、み言葉から示されたことを記帳することが新鮮で一つ一つのみ言葉が強心に示されました。特に今の自分に示されたみ言葉は、「今わたしは人に取り入

ろうとしているのでしょうか。それとも神に取り入ろうとしているのでしょうか。もし、今もなお人の気に入ろうとしているなら、わたしはキリストの僕ではありません」(ガラテヤ一章六節)「肉の望むところは霊に反し、霊の望むところは肉に反するからです。肉と霊とが対立しあっているのだから、自分自身と望むことができないのです。……肉の業は明らかです。それは、姦淫、わいせつ、好色・偶像礼拝、魔術・敵意・争い、そねみ、怒り・利己心・不和・仲間争い・ねたみ・泥酔・酒宴・その他この類のもです。……霊の導きに従ってまた前進しましょう。うぬぼれて、互いに挑み合ったり、妬み合ったりするのはやめましょう。」(ガラテヤ五章十六〜二十六)「自分の肉に蒔くものは、肉から滅びを刈り取り、霊に蒔くものは、霊から永遠のいのちを刈り取ります。たゆまず善を行いましょ。飽きずに励んでいれば時が来て実を刈り取ることになります。」でありました。ほかの福音に乗り換えようとしているガラテヤの信徒に對する使徒パウロの強く厳しいメッセージでありまさに今、自分が置かれていた状況を言い当てられた自分へのメッセージと受け止めると同時に、これからの信仰の道標として強く示されました。開会礼拝の安藤牧

師のメッセージは、フィリピ三章十二節で信仰の証として教会を立ち上げる。目標を指してひたすら走ることに力強く心を導かれ素直な心になることが出来ました。開心の時の横山牧師のメッセージは、詩篇十六編で「対座の信仰について」一節から六節は、主を喜び感謝する生活。七節〜九節は、捨てるものは捨てる、持つべきものは持つ、根源的なものを見る信仰。十〜十一節は、災いも幸いも、これみな主より出ずるものなりと説かれました。「祈りの細胞」とはどの様な事をするのか、ニードとは何か明確な知識も無く参加しましたが、細胞の中で一人一人の求めているもの、悩み願ひ事など真摯に話すことに驚きを感じつつこれがアシラムのポイントだと理解しました。自分の右側の人のニードを祈り、ニードの共有をすることにより一体感を体験できたことは、同じ教会員として大事なことと理解しました。全ての判断と価値基準を神様に求め、主題である「聖霊に導かれる生活」を保てることを願ひ、祈りをもって天からの力が与えられるよう望みます。次の機会も是非参加したいです。主の御名を感謝します。



第二五回岡村アシラム報告
報告者・横浜岡村教会牧師
安藤 脩



今年の岡村アシラムは、二月に献堂式を挙げた新会堂で開催致しました。新会堂が出来て、教会造りは今からが本番という思いで一杯でした。又、岡村アシラムも記念すべき第二五回でした。それ故に早くから助言者としては、岡村アシラムがスタートした当初から関わってくださった横山義孝牧師を迎えようとして、ご奉仕をお願い致しました。連鎖祈祷は二週間前から、ガラテヤ書とヨハネ第二、第三の手紙を読み備えました。

七月八日(土)〜九日(日)と二日にわたって行われた今回のアシラムは、真の教会形成への再スタートにふさわしく、主題は「聖霊に導かれる生活」でした。人々が教会へ来られた時、ここにはこの世にない何かがあると感じられる教会。騒がしく多忙なこの時代にあつて、人々の心のオアシスとなる教会になりましたと願っています。そのためには教会自身が聖霊に導かれ、主にある真の交わりを証してゆく以外にありません。その秘訣が「聖霊に導かれる生活」です。

午後三時から全員が一堂に会し、オリエンテーションを兼ねた開会礼拝、開心の時、祈りの細胞と進んで、愛餐の後はファミリーアワー。与えられているみ言葉や、準備祈祷で与えられた恵み等を、全員がわかちあいました。アシラムは本来、全日程参加することが祝福に与る秘訣なのですが、一日目は二十三名と子ども二名の参加でした。

二日目は午前八時から、静聴の時をもってスタート。九時から三グループの祈りの細胞。この日の教会学校もCSスタッフが座長となり、縦割りの三グループで同じく、祈りの細胞として友達の祈りの課題をお互いに祈りあいました。福音の時は助言者の横山牧師が、ガラテヤ書5章十六〜二十六節から主題に従つて、

恵を解き明かしお勧めくださいますた。

横山牧師が「岡村アシラムはほんとうのアシラムです」と言われます。その理由は、労作の時があるからとのことでした。昼食後のひと時、未だあまりよごれてはいませんが、会堂の窓をふいたり、庭の草取りを、パロ(今年は)女王の命のもと行い、しばし、くつろいだ時を持つのが岡村アシラムの特徴の一つでもあります。

最後の充滿の時は、階下のフェロールシッブルームで輪になり、大いに讚美し、皆が恵と示されたことを発表しあう、感謝一杯のときとなりました。大人三〇名と子ども六名が最後まで参加できました。

感謝!

地区アシラム指導の手引 (一三六号四頁の続き)

海老沢 宣道

(6) アシラムの歌 うたを歌いながら礼拝堂から食堂へ、朝食のたれに進む。

(7) 開心の時 最初のプログラムにおいて、各自の最大の必要を分かち合うときです。一同は愛と信頼のうちに自他に誠実であること。次の三つの問いに答えること。

「なぜここに来たか」 「何を望むのか」

「何を真に必要としているか」一同が立ち上がつてこれに答える時、解決へ半ば近づいたことになる。我らは他人に関することは言わない。公に言えない必要については、神がお聞きくださる場がある。誰も長くくり返して話さないこと。全員発言する義務はない。それによつて交わりの外にあるわけではないが、分かち合わないなら貧しい交わりとなる。

(8) 連鎖祈祷 祈祷室を設定し、祈祷の時間表を掲示して一時間毎に各自担当し、一時間の密室の祈りをもつように勤める。ここは読むことよりも祈り、瞑想することが望ましい。

(9) 祈りの細胞 全員は何れかの祈りのグループに割り当てられる。これは協議のための分団ではない。もし祈りについて論ずるなら、言は言でしかない。実際に祈る時に、言は肉体となるのである。グループリーダーは祈りの経験を独占してはならない。一同に祈りの要求を提出させ、速やかに実際の祈りにはいること。

(10) 労働奉仕 全員の境遇の垣根をとり去るため、ともに労働の時を毎日設ける。手足を動かして奉仕する人間となつて帰るためである。男子はパロ王、女子はパロ女王の指揮の下で働く。(以下次号)

地区アシラム予告

▼第44回関東アシラム

とき '06年9月18日(月)〜20日(水)

ところ 山崎製パン箱根山荘

助言者 有馬 歳弘師

▼第40回関西アシラム

とき '06年9月17日(日)〜18日(月)

ところ 神戸女学院

六甲セミナーハウス

主 題 「みことばへの静聴と立証」

▼第41回九州アシラム

とき '06年9月17日(日)〜18日(月)

ところ 福岡黙想の家

▼第11回 富山アシラム

とき 9月7日(木)〜8日(金)

ところ インテック大山研修センター

ター

助言者 村瀬 俊夫師

各地区アシラムの上に祝福を祈りつつ(Y)



〒一八一〇〇三 鷹市井口

3-15-18

池の上キリスト教会内

日本クリスチャン・アシラム連盟

振替口座 東京〇一〇〇一四四五八

理事長 大石嗣郎